

くぼイズム

2022 11月号

久保泉の人口

(R4.9月末)

人口：3,689人
 男性：1,776人
 女性：1,913人
 世帯数：1,713戸

つながる久保泉
コード

発行/佐賀市立久保泉公民館 〒849-0901 佐賀市久保泉町川久保1363-1
 TEL・FAX 98-0001 E-mail アドレス kkuboizumi@city.saga.lg.jp

つながる久保泉 検索

ぎゅーと久保泉

ともに まちづくり 地域づくりを 「自分たちのまちをもっとよいまちに！」

久保泉まちづくり協議会(まち協)は、平成30年8月に発足しました。まち協は、地域の特色を活かしながら、「もっと暮らしやすいまち」の実現をめざして活動している組織です。地域内で活動する様々な団体や個人が緩やかにつながることで、お互いに協力しながらまちづくりを進める体制となっています。

公民館の目的は「住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目

的とする(社会教育法第20条)」とあります。住民の皆さまに、簡単に述べると「笑顔と元気」を届けることです。

まちづくり協議会が自律的な団体として活動し、誰もが参加でき平等な横のつながりをもつことができる、住民が孤立せずに幸福感をもって地域で暮らしていくことができるようになるとしたら、公民館の目的と重なります。公民館もたった3人の小さな職場ですが、ともにまちづくり地域づくりに協働していきたいと考えています。

12月の公民館主催・共催事業のご案内

さが学事業

公民館連携型みえつ講座 佐野常民と三重津

佐野常民は、佐賀の七賢人の一人で、日本赤十字社や日本初の蒸気船である「凌風丸」という船をつくったすごい人です。

○日 時：12月8日(木) 10:00~11:30

場 所：久保泉公民館 大会議室

講 師：諸田謙次郎(もろたけんじろう) 佐野・三重津館長

○日 時：12月15日(木) 9:00~11:30(大型バス貸切)

場 所：佐野常民と三重津海軍所跡歴史館での現地研修

※午前9時に公民館に集合し、大型バスで向かいます。

○参加費：無料

○申し込み：公民館事務室窓口や電話(98-0001)で

※「揺るぎなき博愛精神」佐野常民と三重津がテーマです。

※はじめて公民館でチャレンジする学社連携授業・講座です。

久保泉小6年生の子どもたちと一緒に学び直しをして

みませんか！

家庭力アップ事業

第2回 緑を楽しむ教室 「門松風寄せ植え教室」

今回は、門松風寄せ植えを行います。また寄せ植え用の鉢と底用の石を持参される方は、花苗を2本プレゼントします。

日 時：12月8日(火)

13:30~15:30

場 所：久保泉公民館

講 師：中川達也さん(緑のアドバイザー)

参加費：1,000円(材料費)

定 員：20名(先着順) **要申込**

受 付：11月14日(月)から電話、来館にて受付
(受付時間 平日9時から17時)

その他：マスク着用、移植ごてを持参ください。



子育てサロン「すくすくくらぶ」

クリスマス会

ゆめぼけっとの先生と楽しいクリスマス会を行います。サンタさんがプレゼントを用意して待っていますよ！

日 時：12月20日(火) 10:00~12:00

受 付：11月24日(木)から電話にて受付
9:00~17:00(平日)

※材料準備の都合上、今回は必ず受付をお願いします。

場 所：久保泉公民館 大会議室

参加費：お子さん一人につき100円

その他：オムツ・タオル・飲み物持参

※保護者の方は、マスク着用をお願いします。

※体調が悪い場合は参加をご遠慮ください。

歌って笑って
脳の活性化

生きがい交流事業

歌声喫茶「いずみ」

懐かしい童謡や昭和の歌謡曲を楽しく歌いましょう。

日 時：12月16日(金) 10:00~11:30

場 所：久保泉公民館 大会議室

講 師：井手律子さん(音楽療法士)

参加費：100円

定 員：20名(先着順・校区在住に限る)

主 催：久保泉校区社会福祉協議会

受 付：11月21日(月)から電話、来館にて受付

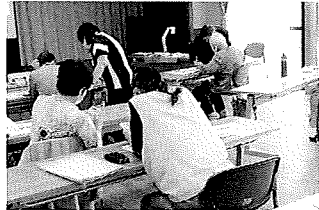
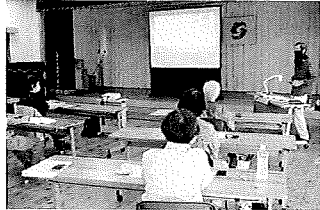
その他：マスク着用、歌集をお持ちの方は持参してください。



初心者のための LINE 講座

今回は9月22日(木)、26日(月)、29日(木)の3回に分けてスマートフォンでよく活用されているLINEについて学びました。操作や文字入力等に苦戦されている方もおられました。LINEについての基礎は学べたと思っています。まずは文章で通信ができるようになることが大事で、慣れたら写真やスタンプを使ってみてください。

昨今、スマートフォンのアプリケーションの進化はめざましく、LINEもその一つと言えるでしょう。難しいと感じた方もいらっしゃると思いますが、やはりご自分のスマートフォンで、習った内容についてテキストを見ながら復習するのが一番です。パソコンと同じで、使っていないとすぐに忘れてしまいます。わからないことは悩まないで、知り合いの方に詳しい人がおられたら教えてもらうことも大事です。



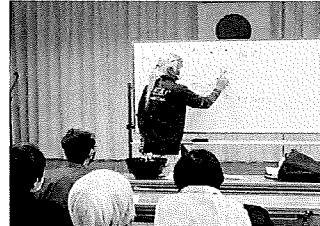
季節の寄せ植え

10月11日(火)に緑のカウンセラー中川達也先生を講師に迎え「みどりを楽しむ教室」を開催し19人が参加しました。

前半は、中川先生から秋の草花の特性や育て方の注意点、色あわせ・植え方の学習を行い、後半は参加者が好きな色の花を選び、持ち帰り鉢の寄せ植え実習を行ないました。

皆さんそれぞれ、先生のアドバイスを受けながら花苗を組み合わせて、自分独自の鉢植えを作りあげていました。みなさん、大変楽しかったようです。

また、公民館の花壇もみなさんに手伝ってもらい、きれいに植えていただきました。



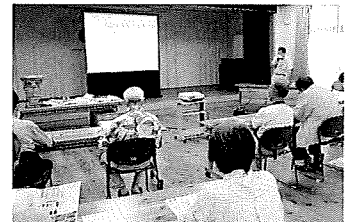
第2回 さが学講座「縄文の奇跡!東名遺跡」

9月27日(火)

佐賀市文化財課の西田巖さんを講師に招いて、巨勢川調整池内で発掘された約8000年前の縄文遺跡である東名遺跡について講座を行いました。東名遺跡は、居住地、墓地、貝塚、貯蔵施設など日本最古の重要な遺物や遺構などが出土していて、日本文化の起源を知るうえでも奇跡の発掘になります。講座では、実際の出土品を見たり触ったりしながら東名縄文人のくらしや文化を学びました。発掘された人骨からは、筋肉や身長などの特徴を知ることができ、縄文人の全国平均より少し「きゃしゃ」な体形だったことが分かったそうです。現代人より足の筋肉が発達していたそ

うで自然の中での暮らしの様子が想像できます。

東名遺跡の重要な特徴である貝塚や編みかごからは、食生活や豊かなものづくり文化を知ることができました。また、糞の化石の寄生虫を調べると、どんな動物のものかわかるそうです。今後もいろいろな研究が進み東名遺跡の謎が解き明かされるのが楽しみです。出土遺物は、保存処理が進められているそうですが、新しい展示室の建設も計画されているそうです。東名縄文人が、この背振山系を走り回りながら暮らしていた豊かな縄文文化を感じ想像することができた楽しい講座でした。

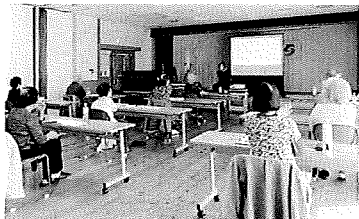


歌声喫茶「いずみ」 10月21日(金)

今月も「フレイル」(加齢とともに身体と心が虚弱になってくる状態)についてお話を聞きました。

「フレイル」には、骨粗しょう症や筋肉の衰えなどの①身体的:認知症や抑うつなどの②精神心理的:独居、老々介護など③社会的:などがあり適切に予防・リハビリをすることが大事になります。

フレイルの始まりは口に表れるので、お口のストレッチをしながら楽しく歌うことは効果があるそうです。お話しのあと、肩を叩きながら、足ふみしながらの「ながら」を組み合わせて「赤とんぼ」など秋の歌を歌いました。トーンチャイムを使いながら「上を向いて歩こう」を合奏しました。間違いに笑い声がでるなど楽しい歌声喫茶でした。



すくすくくらぶ 10月18日(火)

「すくすくくらぶ ミニ運動会」

今月は、ゆめぼけっとさんと一緒にミニ運動会でした。万国旗で飾られた会場で、親子一緒に身体を動かしながら運動会の雰囲気を楽しみました。「玉入れ」や「親子でレッツゴー」など色々なゲームの中に、たくさんの工夫や障害物があり、頑張ってゴールしたときは「やった!」の笑顔でいっぱいになりました。

最後にアーチくぐりをしてご褒美の「おみやげ」を受取りました。

9組の参加がありとても賑やかなミニ運動会でした。



報告

「エヒメアヤメ」講座 えひめあやめの植栽

10月11日(火)、4年生(21人)は、学校園で[えひめあやめ保全会]のお二人により、[エヒメアヤメ]ポット苗の植え方についての説明を受けた後、代表による3人の植え方実習がありました。また、えひめあやめ〇×クイズ等では、ゲーム感覚で楽しく学習しました。これまでの学習がしっかりと身につけていたのか、全問正解の児童が5人もいました。

10月14日(金)には、帯隈山にて[えひめあやめ保全会] 齊藤会長をはじめ、多くの協力者の皆さんが見守る中、大切に育てられた苗の露地植えがありました。露地植えは排水が良く、陽光十分な風通しの良い場所に植えるとよいそうです。植栽後には、児童名が記された名札が植栽した場所に置かれました。

こうした学校と地域とが連携した地域学習・学びの場があるということは、いい地域・いい町の条件であり素晴らしいことだと思えました。

久保泉で残したいもの、守りたいもの、伝えたいものとして、「エヒメアヤメ」がこれからも末永く引き継がれていくことでしょう。



農家の皆さん、野菜作りの皆さん お疲れさまです。

爽やかな秋から晩秋となり、朝夕めっきり冷え込むようになり、そろそろストーブが恋しい季節となりました。公民館の周りの田んぼでは、つい先日までは、コンバインの音とともに稲刈り後の匂いが、風と共に窓から入ってきていました。

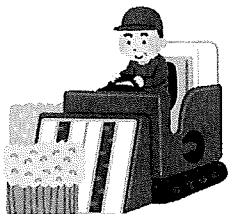
そして今では、新米も出回るようになり、ぜいたくな食べ物をいただき、格別のおいしさに驚かされました。都会では決して味わうことができない、今だけのお米は、おかずなしでも、とてもおいしく感じられます。販売所では、真っ白い、立派な大根もならび始めました。サラダでいただくともう何も言えないおいしさです。

農家の方が毎回、田んぼ・畑の様子を見に行かれたり、暑い中、畔や畑の草刈り・除草をされたりして大事に大事に育てられたお米・野菜です。

農家の皆さん、おいしいお米・野菜をありがとうございます。

また、本当にお疲れさまです。

[館長のひとりごと]



報告

村徳永自治公民館 社会人権・同和教育研修会

テーマ：コロナ禍の中での偏見や差別をなくそう

10月9日(日)、村徳永自治公民館研修会が開催されました。コロナ禍がやっと落ち着きが見られるようになりましたが、いまだに新型コロナウイルス感染症に関する知識や理解不足から、日常生活や学校、職場等、社会生活の様々な場面で差別やプライバシー侵害などの人権問題が発生しています。

そこで人権啓発キャッチコピー『「誰か」のことじゃない。』として、テーマ「感染症に関する偏見と差別をなくそう」のもと、佐賀市同和教育指導員:金矢先生から、コロナ禍の生活での偏見や差別事象の話を行いました。先生は、「感染症に関する正しい知識を持ち、偏見・差別等の防止や、正しい情報の選択と冷静な判断が重要と話されました。

参加された皆さんは、午前中は川掃除区役、午後から研修会参加で大変お疲れさまでした。

「楽々会」第2回パークゴルフ大会

10月16日(日)

富士町神水川パークゴルフ場で、楽々会懇親会パークゴルフ大会がありました。30人の参加があり、4人一組で3コースを回り、初めての参加でホールインワン賞を出される方もいて、あれやこれやと一喜一憂しながらパークゴルフを楽しみました。表彰式では、団体賞や個人賞、ラッキー7賞ブービー賞などもあり、わき合い合いでさらに交流が深まりました。

楽々会(牟田口茂人会長)は、自治会長OBで任意で参加し、つながりづくりや困ったときのパワーとして活動しているまち協ネットワーク団体の一つです。子どもたちの健全育成をねがい、小学生を対象とした軽スポーツ・レク大会(6月)を開催されるなど、幅広い活動をされています。



自転車保険、入っていますか?

佐賀県では「佐賀県交通安全の確保に関する条例」が一部改正され、令和3年7月6日から自転車保険への加入が努力義務となりました。

これまでの条例では、自転車保険への加入については明記されていませんでしたが、高額な賠償責任が発生する事故が全国で多発していることから、この度努力義務となったようです。

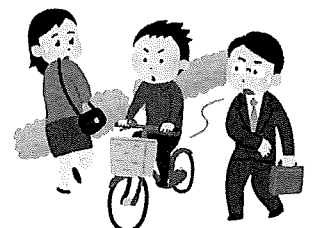
しかしながら、加入率はまだまだ低いようです。

通勤・通学に自転車を使用されている方は加入しおいたほうが良いと思います。

佐賀県は努力義務ですが、福岡県などでは義務になっています。

保険の種類によって、損害賠償の対象や条件が様々です。

補償内容によっては、より手厚い保険への加入が必要な場合もあります。加入している方は、ぜひ、一度補償内容もご確認ください。



改定しました 佐賀県最低賃金

令和4年10月2日から

1時間 **853円** (改定前821円)

精皆勤手当、通勤手当、家族手当及び時間外労働等割増賃金は最低賃金に算入されません。

特定(産業別)最低賃金は、別途決定されますが、陶磁器・同関連製品製造業については、令和4年10月2日以降は、新たな陶磁器・同関連製品製造業の特定最低賃金が発効するまで、853円(1時間当たり)の佐賀県最低賃金が適用されます。

<問い合わせ先>

佐賀労働局労働基準部賃金室または最寄りの労働基準監督署へ

電話 0952-32-7179

お手軽&スピーディー!
料理初心者でも作れる
「パパごはんレシピ」

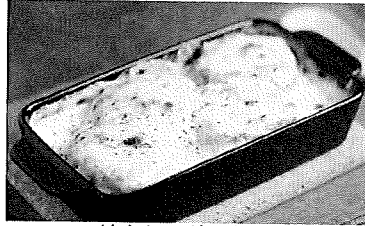
公開中!→

人権・同和政策・男女参画課

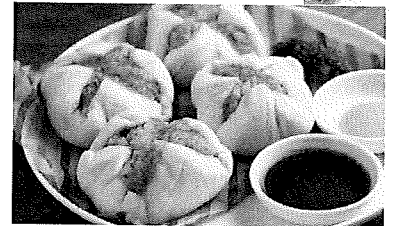
※レシピ提供: 藤吉和男さん「筋肉料理人」



是非ご家庭でも
チャレンジしてみてくださいね。



焼きおにぎりドリア



食パンと電子レンジで簡単肉まん



鶏むね肉のトンテキ風



フライパンで作るどら焼き

まちかど広場

町民のみなさんの投稿や情報提供による取材などで作るコーナーです。地域の特ダネやホットする話題などを公民館にお寄せください。

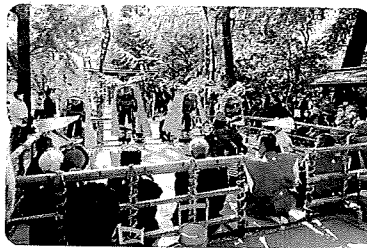
白鬚神社田楽

10月18日(火)、19日(水)、国の重要無形文化財に指定されている白鬚神社の田楽が奉納されました。

澄み切った秋晴れの中「ハナモチ」「スッテンテン」の幼児が肩車をされて登場すると、観衆から大きな拍手があがりました。青竹で組んだ玉垣の中で、花笠をかぶり綺麗に化粧をした「ササラツキ」、太鼓を打つ「カケウチ」が大人たちの笛に合わせ厳かに田楽が披露されました。

「オハー」「インヨー」の掛け声をかけながら鮮やかな装束でゆったりとした曲調で舞う田楽に日本古来の奥ゆかしい伝統を感じました。

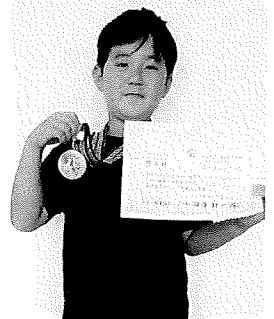
舞い終えた後は、練習を重ねた8人の小中学生に大きな拍手がおくられました。



おめでとうございます。

9月18日(日)に福島県須賀川市にて開催された、全国小学生一輪車大会に久保泉小学校5年生の前田拓海さん(下分)出場しました。

大会では、息が揃った演技で見事Lクラス(10人以上)3位に入賞。11月の九州大会に15連覇に向けて練習を頑張っています。



12月の行事予定表

「公民館予約システムコード」
自宅からでも予約できます。



日	月	火	水	木	金	土
10/25	現在の校区団体の事業・公民館の主催共催事業を掲載しています。■は事務室お休み。太字:主催・共催事業、町:まちづくり協議会、体:体協、交:交通安全協会、小・中:小中学校行事、え:えひめあやめ保全会、V:いずみボラティア			1	2	3
4	5	6	7 民児協 ブーカス号15:30	8 みえつ講座 緑を楽しむ教室	9 特定健診(結果)	10 雄飛学園 (資源物回収)
11 雄飛学園 (資源物回収予備日)	12 国際理解のための 事前研修会 町:三役会議	13 自治会長会	14 町:事務局会議 ほんげんぎょう 企画委員会	15	16 歌声喫茶	17 町:役員会 災害対策研修会 13:00~
18 <休館日>	19	20 すくすくくらぶ	21	22	23	24
25	26 高齢者検討委員会	27	28 長寿会役員会	29 年末年始休館日	30 年末年始休館日 小中:終業式	31 年末年始休館日